

Nagoya University of Economics

犬山オープンカレッジ 2015

10/10 (土) →

※10:30~
12:30

名古屋経済大学7号館 7E2教室 | 大学行きのバスが出ます。

●忍の食卓
～栄養学の視点から～

人間生活科学部准教授 古市 卓也

10/11 (日) →

※10:30~
12:30

名古屋経済大学7号館 7E2教室 | 大学行きのバスが出ます。

●経済学と人間
～経済学とはどんな学問だったのか?～

経済学部准教授 大塚 雄太

11/28 (土) →

14:00~
16:00

犬山国際観光センター フロイデ

●暮らしと税金

法学部教授 渡辺 基成

12/26 (土) →

14:00~
16:00

犬山国際観光センター フロイデ

●イギリスへ亡命した逃亡奴隷の記録

短期大学部教授 進藤 鈴子

※名経祭とオープンキャンパスも開催されています。

対象/一般 定員/150名 受講料/無料 申し込み/9月1日(火)から犬山市社会教育課まで (tel: 0568-44-0353 ダイヤルイン)

名古屋経済大学

主催 名古屋経済大学 学術研究センター
後援 犬山市・犬山市教育委員会・犬山商工会議所

10月10日(土)

名古屋経済大学7号館 7E2教室

●忍の食卓

～栄養学の視点から～

人間生活科学部准教授 古市 卓也

忍者は平時には農民として暮らし、敵国での諜報・工作活動を行っていたとされる。その任務を遂行するためには、長時間活動するための持久力と精神力を備えていなければならない。本講義では忍者が食していたとされる献立、任務時に携行したとされる非常食の健康増進効果と宇宙食への応用について解説する。また、演者が参画する国際宇宙ステーションでの植物科学実験について紹介し、植物が重力を感じる仕組みについて解説する。

11月28日(土)

犬山国際観光センター フロイデ

●暮らしと税金

法学部教授 渡辺 基成

私たちの生活は、教育、警察、消防などの国や地方公共団体の公共サービスを受けながら毎日を暮らしています。国や地方公共団体の公共サービスは、国民生活の基盤となる諸条件を整えるためのものであり、私たちの安全で豊かな生活を維持し確保するためにはなくてはならないものが税金です。その税金について税金の歴史から現代の税金、種類、および相続等の改正等まで含めてお話します。

10月11日(日)

名古屋経済大学7号館 7E2教室

●経済学と人間

～経済学とはどんな学問だったのか？～

経済学部准教授 大塚 雄太

経済学と聞くと、専門家でないといけない堅苦しい学問というイメージが強いのではないのでしょうか？今回のオープンカレッジでは、そんな堅苦しいイメージはちょっと横に置いておいてもらい、思い切った時代をさかのぼって、経済学の原初的な姿をみたいと思います。おそらく思ったよりも身近な学問に感じられると思いますが、そのためにはみなさんの「想像力」が必要です。一緒に「経済学を考える」時間となることを願っています。

12月26日(土)

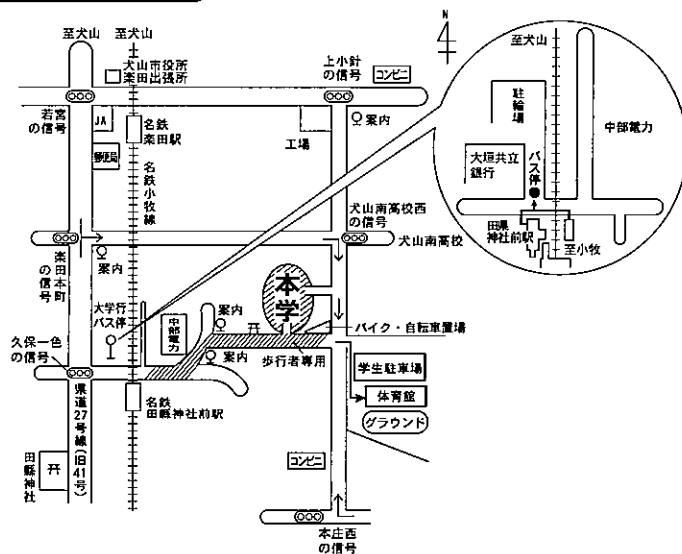
犬山国際観光センター フロイデ

●イギリスへ亡命した逃亡奴隷の記録

短期大学部教授 進藤 鈴子

西半球で最初の共和国となったアメリカ合衆国は、建国当初から相反するシステムを内包した国家として誕生しました。民主主義と奴隷制度です。1850年に「逃亡奴隷法」が国会を通過すると、北部にいた逃亡奴隷たちの一部が、国外へと脱出しました。本講では、南部のジョージア州からボストンへ、さらにそこからイギリスはロンドンへと亡命したクラフト夫妻についての物語を検証してみたいと思います。

第 1・2 回 会場



第 3・4 回 会場

